# 競技注意事項

本大会は令和 8 年度日本陸上競技連盟競技規則及び駅伝競走規準並びに大会申し合わせ事項により実施する。尚、次の事項を遵守すること。

1．選手の変更について

1）申し込み後の選手の変更は認めない。但し、何らかの理由により選手が出場できない場合は、大会当日午前 8 時 00 分までに医師の診断書を添えて大会本部（市民会館）まで申し出ること。その場合の選手変更は、あらかじめ登録した者で正式オーダーに記載のない者がその区間選手と交代する場合のみ認められる。

2．競技について

1）選手は必ず道路の左側端（歩道と車道の区別がある場合は車道の左側）を走ること。右折交差点でも、交差点の中心より右に出てはならない。但し、工事区間等で特に指定された場合は指示にしたがうこと。

2）正式チームについては各大学独自のタスキの使用を認める。ただし、独自のタスキがない場合およびオープンチームは事務局が準備したタスキを使用すること（タスキは監督会議で配布する）。

3）中継は 20 mのゾーン内で手渡しで行うこと。

4）給水箇所としては、第 3 区・第 6 区の指定した場所に設ける。

5）繰り上げ出発は、原則として各中継所において先頭から 10 分遅れた場合に実施する。繰り上げの場合は、主催者が準備したタスキを用いる。

6）競技者が競技途中で競技続行が不可能になった場合、当該チームのその区間の競技を無効とする。但し、審判長（又は、中継所主任）の指示に従い、次の区間から競技を再開することができるが、当該区間以降の記録は公式記録としない。

7）競技中の助力行為（車両・人による伴走、飲食物の給与等）については、一切禁止する。違反があったことを審判長が認めたときは、その所属チームを失格とすることがある。

3．招集について

1）第 1 点呼は輸送用バスに乗車する際に実施する（場所は市民会館横）。但し、第 1 区の選手についてはスタート地点（市民会館前）の選手受付にて午前 8 時 00 分から第 1 点呼を実施する。

2）第 2 点呼は通過予定時刻の 15 分前に実施する。

4．輸送について

1）選手は輸送用バスに行き・帰りとも必ず乗車すること。違反があった場合は、その所属チームを失格とすることがある。

2）1 区～5 区の走者は、レース後各区間のフィニッシュ地点に待機しているバスに乗車し、リフレッシュパークに行き、フィニッシュを応援する。時間および乗車バスについては次ページの表を参考にすること。

3）走路員・中継所補助員はスタート地点（市民会館前）で役員受付を済ませた後、必ず指定の審判車に乗ること。

4）監察車に乗ることを希望する監督（コーチ）は、当日朝 8 時までに受付に申し出ること。